

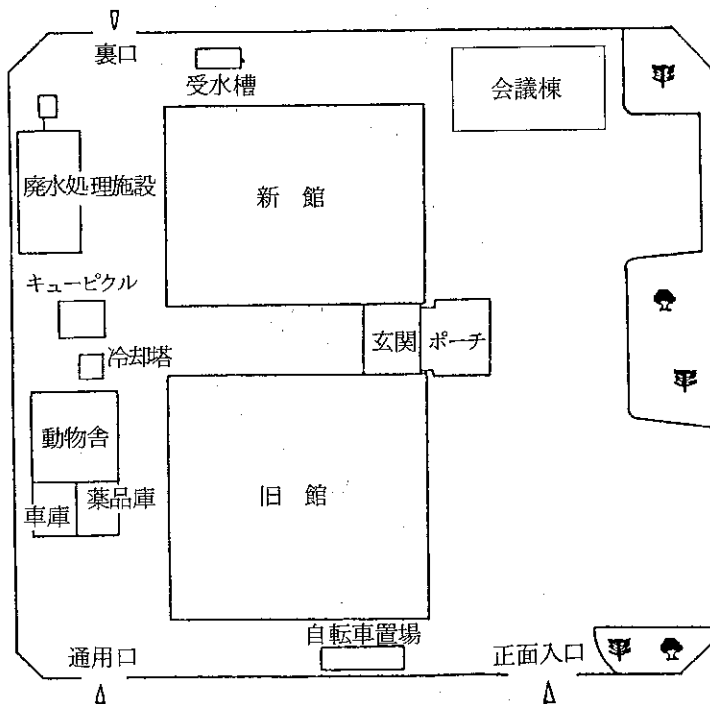
1 総 説

1・1 沿革

- 昭和23年 8月 厚生省三局長通達「地方衛生研究所設置要綱」に基づき、「鳥取県衛生研究所設置規程」の制定により鳥取県衛生試験所及び鳥取県細菌検査所が廃止され、鳥取市東町一丁目220番地に鳥取県衛生研究所が設置された。
- 昭和28年 5月 鳥取県庁行政組織規程の制定により、甲類附属機関として規定され、内部組織も庶務係、理化学試験部、細菌検査部の1係2部制となる。
- 昭和28年 8月 鳥取市吉方271番地の1に木造二階建庁舎が新築され移転した。
- 昭和28年 9月 鳥取県告示第373号により廨に指定される。
- 昭和38年 5月 従来の主任制を廃止し、庶務係、理化学試験科、細菌検査科の1係2科制に改組された。
- 昭和44年 3月 鳥取市松並町二丁目470番地に鉄筋コンクリート三階建庁舎が新築され移転した。
- 昭和45年 4月 機構の強化を図るため、庶務係を総務課に、理化学試験科を、食品科学科と環境公害科に分離改組するとともに細菌検査科を微生物科に改称し、1課3科制になった。
- 昭和48年 3月 公害関係業務の増加と機器整備のため、鉄筋コンクリート3階建の庁舎が増築された。
- 昭和48年 4月 従来の環境公害科を水質調査科、水質環境科、大気騒音科に文科改組し、1課5科制に強化された。
- 昭和51年 3月 排水処理施設が新設された。
- 平成6年 4月 保健所の試験検査業務のうち水質関係検査が衛生研究所に引き継がれ、水質調査科を水質調査第一科、水質調査第二科に改組し、1課6科制となる。

1・2 施設

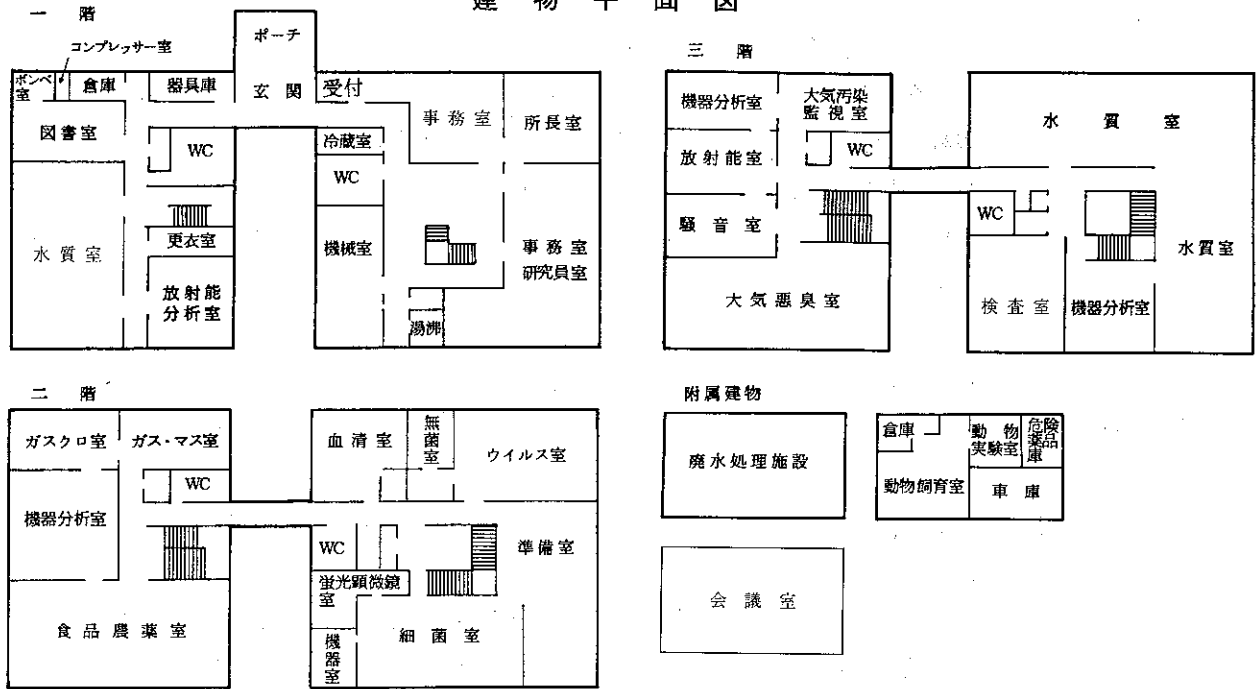
構内配置図



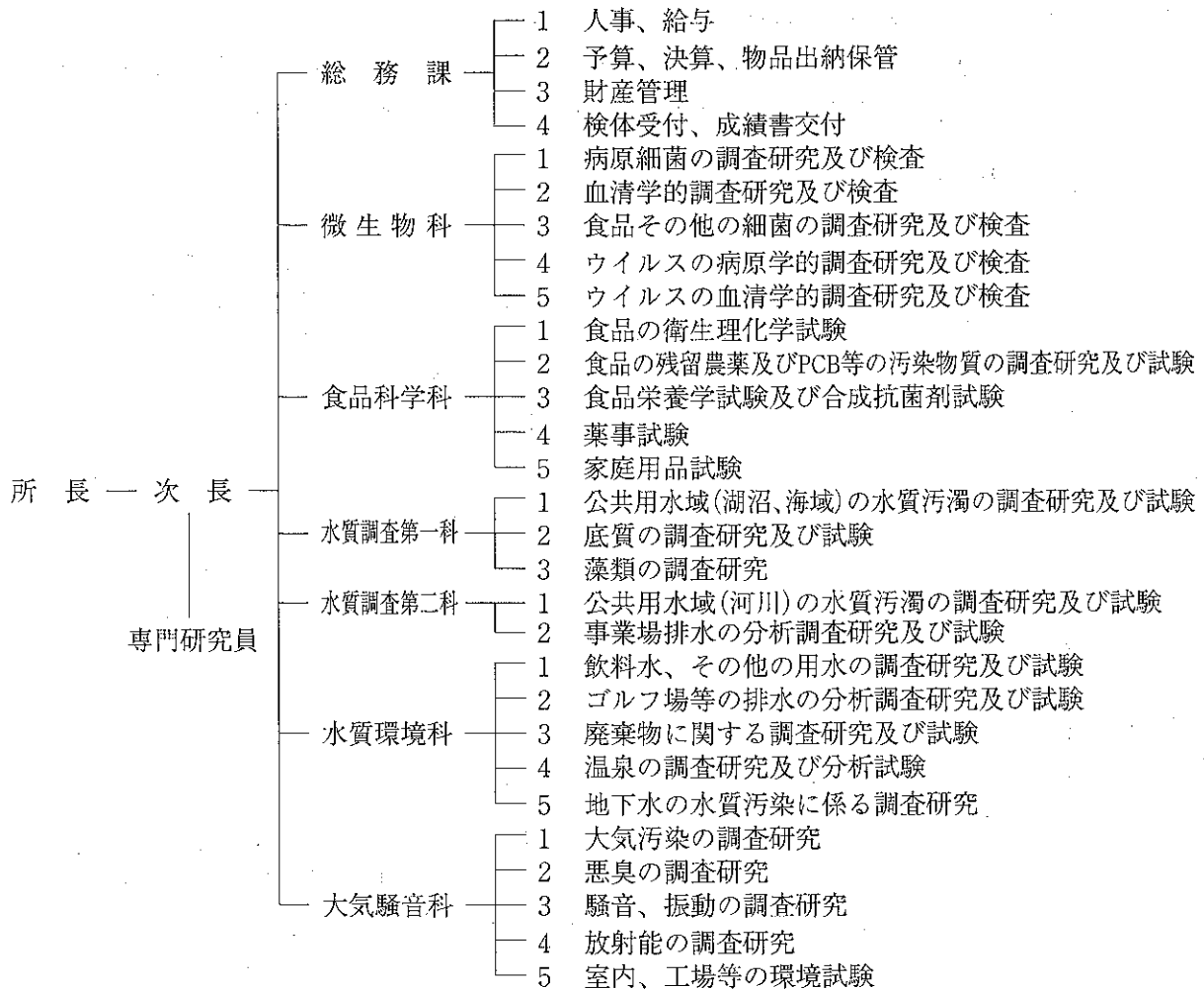
施設の概要

所在地	鳥取市松並町二丁目470番地
敷地面積	2,372㎡
[旧館]	
1 構造	鉄筋コンクリート造
本館	三階建 延991.35㎡
附属建物	補強コンクリートブロック造
	平屋建 延72.00㎡
2 完工	昭和44年3月25日
[新館]	
1 構造	鉄筋コンクリート造
	三階建 延856.73㎡
2 完工	昭和48年3月31日
[廃水処理施設]	
1 構造	鉄骨ブロック造
	平屋・一部二階建 延45㎡
2 完工	昭和51年3月25日
[会議室]	
1 構造	軽量鉄骨造
	平屋建 延48.60㎡
2 完工	平成6年12月16日

建 物 平 面 図



1・3 機構・組織



1・4 職 員

○職員の配置

平成6年12月1日現在

職 名	現員	現 員 内 訳								
		所 長	次 長	総務課	微生物科	食 品 化学科	水質調査 第一科	水質調査 第二科	水 質 環境科	大 気 騒音科
所 長(技)	1	1								
次長兼総務課長(事)	1		1	(1)						
専 門 研 究 員(技)	2		2							
総務課課長補佐(事)	1			1						
主 任(事)	1			1						
専門研究員兼科長(技)	2				1		1			
科 長(技)	4					1		1	1	1
研 究 員(技)	14				4	2	3	2	2	1
主任衛生技師(技)	1							1		
衛 生 技 師(技)	2									2
主任運転士(技)	1			1						
ボイラー技士(技)	1			1						
主任検査助手(技)	3					1	1			1
検 査 助 手(技)	2							1	1	
合 計	36	1	3	(1) 4	5	4	5	5	4	5

(注) () は兼務者で内書である。

○事務分掌

平成6年12月1日現在

課・科名	職 名	氏 名	分 掌 事 務
総 務 課	所 長	長谷川 嘉 一	
	次 長	村 尾 勝	
	専 門 研 究 員	油 井 磊 輔	研究所将来構想、研究調査指導育成全般
	〃	佐 藤 白	〃
	総 務 課 長 (次長兼務)	村 尾 勝	課の総括、出納員、人事
	総務課課長補佐	門 脇 治 利	歳出、庁舎、物品管理、厚生
	主 任	中 村 義 子	歳入、給与、共済
微 生 物 科	主任運転士	幸 山 登喜雄	自動車運転管理
	ボイラー技士	今 嶋 進	ボイラー、文書収発、事務補助
	専門研究員兼科長	本 田 達之助	科の総括、食中毒
	研 究 員	田 川 陽 子	病原細菌、感染症病院情報
	研 究 員	川 本 歩	病源ウイルス、感染症サーベイランス、エイズ検査
研 究 員	木 村 優 子	河川ウイルス、動物試験	
研 究 員	戎 谷 佐知子	免疫血清、伝染病流行予測、水の細菌検査	

課・科名	職 名	氏 名	分 掌 事 務
食品化学科	科 長	林 田 博 通	科の総括、合成抗菌剤
	研 究 員	太田垣 初 恵	食品中の重金属、食品添加物、薬事、家庭用品
	研 究 員	杉 本 多恵子	P C B、栄養成分、食品残留農薬
	主任検査助手	谷 口 早 苗	試験研究補助
水質調査第一科	専門研究員兼科長	福 田 明 彦	科の総括
	研 究 員	南 條 吉 之	海域の水質、プランクトン調査
	研 究 員	平 尾 優 年	湖沼の富栄養化指標、底泥
	研 究 員	九 鬼 貴 弘	湖沼の有機汚濁物質、公共用水域の水質
水質調査第二科	主任検査助手	高 田 弘 子	試験研究補助
	科 長	藤 井 宣 人	科の総括、公共用水域の水質、事業所排水
	主任衛生技師	橋 本 賢 生	公共用水域の水質、事業所排水
	研 究 員	松 本 範 夫	〃 〃
水質環境科	研 究 員	伊 藤 敏 行	〃 〃
	検 査 助 手	田 村 寿美子	試験研究補助
	科 長	永 美 敏 正	科の総括、温泉
	研 究 員	稲 村 正 博	ゴルフ場の農薬、地下水、質量分析計
大気騒音科	研 究 員	藤 田 紀 子	重金属、産業廃棄物
	検 査 助 手	伊 藤 泉	試験研究補助
	科 長	田 中 長 義	科の総括、悪臭
	衛 生 技 師	中 村 仁 志	放射能調査、大気発生源
大気騒音科	衛 生 技 師	田 中 卓 実	大気環境
	研 究 員	朝 倉 学	騒音振動、酸性雨
	主任検査助手	坂 田 裕 子	試験研究補助

1・5 歳入・歳出決算

○歳入決算

(単位：円)

科目名	予算令達額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
使用料及び手数料	76,800	76,800	76,800	0	0
手数料	76,800	76,800	76,800	0	0
衛生手数料	76,800	76,800	76,800	0	0
諸収入	0	10	10	0	0
雑収入	0	10	10	0	0
雑収入	0	10	10	0	0
合計	76,800	76,810	76,810	0	0

(付記) 別に鳥取県収入証紙による手数料収入 ¥3,380,460円

○歳出決算

(単位：円)

科目名	予算令達額	支出済額	不用額
総務費	93,879	93,879	0
総務管理費	93,879	93,879	0
一般管理費	93,879	93,879	0
衛生費	67,492,270	67,492,270	0
公衆衛生費	38,324,512	38,324,512	0
公衆衛生総務費	30,000	30,000	0
予防費	4,583,130	4,583,130	0
衛生研究所費	30,309,292	30,309,292	0
衛生試験検査機器整備費	3,402,090	3,402,090	0
環境衛生費	27,034,124	27,034,124	0
食品衛生指導費	5,793,453	5,793,453	0
環境衛生指導費	641,000	641,000	0
環境保全費	20,599,671	20,599,671	0
保健所費	1,887,292	1,887,292	0
保健所費	1,887,292	1,887,292	0
医薬費	246,342	246,342	0
薬務費	246,342	246,342	0

科 目 名	予 算 令 達 額	支 出 済 額	不 用 額
農 林 水 産 業 費	2,292,620	2,292,620	0
農 業 費	775,000	775,000	0
肥 料 植 物 防 疫 費	775,000	775,000	0
林 業 費	517,620	517,620	0
林 業 振 興 指 導 費	311,000	311,000	0
森 林 病 害 虫 防 除 費	206,620	206,620	0
水 産 業 費	1,000,000	1,000,000	0
漁 港 建 設 費	1,000,000	1,000,000	0
商 工 費	45,780	45,780	0
工 鉱 業 費	45,780	45,780	0
鉱 業 振 興 費	45,780	45,780	0
土 木 費	300,000	300,000	0
河 川 海 岸 費	300,000	300,000	0
河 川 総 務 費	300,000	300,000	0
合 計	70,224,549	70,224,549	0

1・6 主要物品

機 器 名	形 式	購入年月	用 途
安全キャビネット	日立SCV-1301ECⅡ	昭和62-3	実験者の危険防止検査材料の汚染防止用
イオンメーター	オリオン社モデル901	54-8	水中イオン測定
一酸化炭素自動測定装置	堀場APMA-3000	63-7	大気測定用
大気汚染測定データ処理装置	NEC PC-9801RA51	平成2-3	大気汚染データ処理用
大気中窒素酸化物測定装置	電気化学計器GPH-74M-1	2-6	大気汚染監視用
大気汚染測定装置	電気化学計器GRH-76M-1	3-7	大気汚染自動測定用
温度湿度計	小笠原A-9100型	1-9	大気調査用
ガスクロマトグラフ	島津GC-4BM型	昭和48-3	食品試験用
ガスクロマトグラフ	FID検出器	49-3	添加物等試験用
ガスクロマトグラフ	FPD検出器	49-3	残留農薬試験用
ガスクロマトグラフ	柳本G-80FPD検出器	50-3	残留農薬試験用
ガスクロマトグラフ	島津GC-6AMPTE No30331S	51-2	悪臭測定用
ガスクロマトグラフ	日立663-30型	56-3	水質調査用
ガスクロマトグラフ	島津GC-9AMPF, FP, FT	62-2	悪臭測定用
ガスクロマトグラフ	日立G-3000型	平成2-3	ゴルフ場農薬試験用
ガスクロマトグラフ	島津(パックドカラム)GC-14APFP	2-10	水質検査用
ガスクロマトグラフ	島津(キャピラリー)GC-14APFP	2-10	水質検査用
蛍光顕微鏡	オリンパス落射型	昭和62-7	蛍光標本観察用
顕微鏡	オリンパスAHB-LB-2	54-3	細菌検査用
実体顕微鏡	オリンパスSZH-141	平成1-5	藻類同定用
顕微鏡(倒立)	オリンパスIMT-2-11	1-12	ウイルス検査用
倒立顕微鏡	オリンパスIMT2-21	3-6	プランクトン培養用
原子吸光分光光度計	日立508型	昭和49-3	食品等試験用
原子吸光分光光度計	日立508型	48-3	水質検査用
原子吸光分光光度計	日立偏光ゼーマン180-60	57-2	有害金属分析測定用
分光光度計	島津UV-201A	51-2	水質調査用
分光光度計(自記)	島津UX-250	58-11	水質分析用
分光光度計(自記)	日立323型	47-7	水質検査用
分光光度計(ダブルビーム)	日立220A型	56-9	医薬品家庭用品食品等試験用
マイクロプレート光度計	コロナMTP-22	59-12	マイクロプレート反応測定用
高速液体クロマトグラフ	柳本L-5000	60-7	食品等調査用
赤外分光光度計	日立215型	48-3	食品検査用
高速冷却遠心器	日立20PR No16374	51-2	ウイルス材料分離用
超高速遠心器	日立55P-72	平成1-3	病原微生物用
臭気濃度測定装置	近江AE-705	昭和59-3	悪臭測定用
自動等速吸引装置	石橋化学1B-542, IM-104	56-7	ばいじん測定用
重油イオン量測定装置	アロカJSA-103	43-3	重油中イオウ測定用

機 器 名	形 式	購入年月	用 途
藻類培養試験器	宮本理研GT-40	昭和58-10	藻類培養用
炭化水素自動測定装置	島津HCH-4A	62-6	大気汚染監視用
炭酸ガス培養器	三洋MCO-325	61-3	微生物培養用
超音波洗浄装置	シャープNOT-322	58-3	検査器具洗浄用
超低温槽	レプコ社UTR-985	54-8	検体保存用
低温恒温器(電気)	平沢HL-4,2D	59-3	微生物培養用
電気ふ卵器	平沢No58809H-14-A	57-3	微生物培養用
凍結乾燥機	東京理科FD-1型	56-11	試料凍結乾燥用
データーレコーダー	ソニーマグネスケールDFR3515	53-3	騒音振動測定用
デンストメーター	島津CS-920	57-6	抗菌剤添加物医薬品試験用
ドラフトチャンバー	ヤマトハイテックフードFS182-SCY	59-12	有害金属分解用
ドラフトチャンバー	ダルトン低高式	60-6	試料(前処理)の分解用
日射計(自記)	小笠原計器S-150	59-3	大気汚染監視用
パーソナルコンピューター	FACOM9450 II	59-7	調査研究用(統計解析予測)
増設装置		60-12	調査研究用(統計解析予測)
風向風速計	小笠原C-W-154-1	62-7	大気汚染監視用
ペリカンカセットシステム	日本ミニポリア	59-10	分子分画分析用
無菌作業台	日立CCV-810	49-3	無菌操作実験用
冷凍冷蔵庫	日立RS-M35XR	62-8	検体及び試薬保存用
イオンクロマトグラフ装置	ダイオネックス2000i/sp	平成3-1	微量イオン成分分析用
環境放射能測定装置	セイコーEG£G	3-1	環境放射能測定用
質量分析装置	日本電子GC/MS JMS-AX500WA	3-8	ゴルフ場農薬検査用
オキシダント動的校正装置	電気化学計器OZ-100型	4-3	大気汚染自動測定用
ダシビオゾン濃度計	ダイレック1006-AHJ	4-3	大気汚染測定用
液体クロマトグラフ 高圧グラシエント装置	日本分光工業ポンプ 880-PU型	4-8	食品添加物検査用
超低温フリーザー	三洋電機特機MDF-V581ATR	4-12	検体保存用
燃焼式TOC分析装置	島津TOC-5000形	5-3	河川水、湖沼水等検査用
大気中オキシダント測定装置	電気化学計器GXH-73M-1型	5-5	大気汚染監視用
高周波プラズマ発光分析装置	島津ICPS-1000IV	5-8	重金属分析用
原子吸光光度計	日立 Z-8200型	5-8	重金属分析用
ドラフトチャンバー	ヤマト科学FHS-180SBCV	5-12	試料の分解用
安全キャビネット	日立冷熱SCV-1303PC II A	6-2	実験者の危険防止検査材料の汚染防止
BL風向風速計	小笠原計器C-W154型	6-3	大気汚染監視用
大気中窒素酸化物測定装置	電気化学計器GPH-74M-1型	6-3	大気汚染監視用
大気汚染監視用CO濃度測定装置	堀場製APMA-3500型	6-3	大気汚染監視用
大気汚染監視システム	データ収録器 REC-1型	6-3	大気汚染監視用
自動車排出ガス測定局舎	各種測定装置収納局舎	6-3	大気汚染監視用測定機器設置用

1・7 会議・研修会参加

期 日	名 称	参 加 者	場 所
毎 月 1 回	感染症サーベイランス解析小委員会	石田 所 長 本田 科 長 川本 研 究 員	鳥 取 市 米 子 市 (隔月)
毎 月 1 回	山陰感染症懇話会月報作成作業	本 田 科 長	米 子 市
5. 4. 20	環境保全担当者会議	福 田 科 長	鳥 取 市
4. 22	全国公害研協議会理事会	石 田 所 長	東 京 都
4. 27~28	第47回地研中国・四国ブロック会議	石 田 所 長 村 尾 次 長 本 田 科 長 油 井 科 長 藤 田 研 究 員	広 島 市
4. 27	食品残留農薬分析法講習会	岡 野 研 究 員	東 京 都
5. 10~21	環境放射能モニタリング技術研修	栗 村 衛 生 技 師	千 葉 市
5. 20~21	全国公害研協議会中国・四国第47回ブロック会議	石 田 所 長 中 村 主 任 福 田 科 長 佐 藤 科 長	高 知 市
5. 26	平成5年度化学物質環境汚染実態調査打合せ会議	門 脇 課 長 補 佐 岡 野 研 究 員	東 京 都
5. 28	間伐材等新利用技術開発検討委員会	福 田 科 長	鳥 取 市
6. 3	エイズ研修会	田 川 研 究 員 川 本 研 究 員 木 村 研 究 員	米 子 市
6. 3~4	平成5年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会 平成5年度全国地方衛生研究所長会議	石 田 所 長 村 尾 次 長	東 京 都
6. 10	平成5年度環境放射能水準調査打合せ会議	門 脇 課 長 補 佐 佐 藤 科 長	千 葉 市
6. 24	平成5年度地方衛生研究所試験担当者講習会	太 田 垣 研 究 員	東 京 都
7. 8~9	衛生微生物技術協議会・研究会	田 川 研 究 員 川 本 研 究 員	横 浜 市

期 日	名 称	参 加 者	場 所
5. 7. 16~17	地方衛生研究所全国協議会後援アオコ研究会シンポジウム	杉本 研究員	東京都
7. 22	HIV-2 研修会	川本 研究員	東京都
7. 22	環境基準改正に伴う事業打合せ会議	福田 科 長 平尾 研究員	鳥取市
8. 4	名水の集い	南條 研究員	鳥取市
8. 10	食品監視員研究発表会	本田 科 長 油井 科 長 太田垣 研究員 田川 研究員	倉吉市
8. 18~19	廃棄物サロン	藤田 研究員	広島市
8.23~9.3	放射能モニタリング技術研修	栗村衛生技師	千葉市
8. 24	湖山池水質保全協議会	石田 所 長 福田 科 長	鳥取市
8. 26	平成5年度化学物質環境汚染実態調査西日本 ブロック打合せ会議	油井 科 長 岡野 研究員	宮崎市
9. 2	中国地区衛生公害研究所長会議	石田 所 長	広島市
9. 2~3	第39回中国地区公衆衛生学会	田川 研究員 川本 研究員 南條 研究員 洞崎 研究員	広島市
9. 7~8	中国地区食品監視員研究発表会	田川 研究員	山口市
9. 9	生活排水推進大会	石田 所 長	米子市
9. 14	放射能分析確認調査技術検討会	佐藤 科 長 山田 研究員	東京都
9. 18	山陰地区感染症懇話会15周年記念集会	本田 科 長 田川 研究員 川本 研究員 木村 研究員 岸本衛生技師	松江市
9. 24	米子空港拡張工事に伴う専門家会議	福田 科 長	米子市
10. 5~6	全国公害研協議会中国・四国支部第47回大気部会	佐藤 科 長 山田 研究員 栗村衛生技師	松山市

期 日	名 称	参 加 者	場 所
5. 10. 15	予防接種・エイズ担当者会議	本 田 科 長 岸本衛生技師	倉吉市
10. 15	全国公害研協議会理事会	石 田 所 長	東 京 都
10. 16	第32回日本薬学会中国・四国支部大会衛生化学調査委員会	油 井 科 長	徳 島 市
10. 18~19	第30回全国衛生化学技術協議会年会	太田垣研究員	熊 本 市
10. 19~20	第44回地方衛生研究所全国協議会総会 次長・庶務課長会議	石 田 所 長 村 尾 次 長	福 岡 市
10. 22	HIV-2 研修会	川 本 研 究 員	東 京 都
10. 28~29	全国公害研協議会中国・四国支部第20回水質部会	南 條 研 究 員 平尾研究員	広 島 県 蒲 刈 町
10. 28	悪臭防止法施行令説明会	栗村衛生技師	大 阪 市
11. 7	山陰地区感染症懇話会第14回鳥取例会	本 田 科 長 田 川 研 究 員 川 本 研 究 員 木 村 研 究 員 岸 本 研 究 員	倉吉市
11. 11~12	食品微生物学会	本 田 科 長	静 岡 市
11. 15	全国公害研協議会中国・四国所長会議	石 田 所 長	広 島 市
11. 15~16	第20回環境保全・公害防止研究発表会	福 田 科 長	広 島 市
11. 15~19	機器分析研修 (Aコース)	平尾研究員	東 京 都
11. 24~25	第63回日本感染症学会西日本地方会	川 本 研 究 員	長 崎 市
11.23~12.11	大気分析研修	栗 村 研 究 員	所 沢 市
11. 29	水質環境基準改正に伴う分析法	杉 本 研 究 員 藤 田 研 究 員	東 京 都
12. 1~2	平成5年度全国公害研協議会総会	石 田 所 長	東 京 都
12. 2	地方公共団体公害試験研究機関等所長会議	〃 村 尾 次 長	東 京 都
12. 1	食品残留農薬分析法講習会	太 田 垣 研 究 員	東 京 都
12. 1	第35回環境放射能測定調査成果発表会	佐 藤 科 長 山 田 研 究 員	千 葉 市
12. 13	環境研究所共同研究打合せ会アオコ指標指導助言	南 條 研 究 員	東 京 都
12. 13~15	大気汚染学会	洞 崎 研 究 員	千 葉 市
6. 1. 27	間伐材等新利用技術開発検討委員会	福 田 科 長	河 原 町

期 日	名 称	参 加 者	場 所
6. 1. 28	第7回公衆衛生情報研究協議会	岸本 研究員	大 阪 市
2. 7～9	第11回環境科学セミナー	油 井 科 長	所 沢 市
		岡野 研究員	東 京 都
2. 9	環境測定分析統一精度管理調査結果検討 中・四国ブロック会議	石 田 所 長	鳥 取 市
		佐 藤 科 長	
		福 田 科 長	
		森 本 科 長	
		南 條 研 究 員	
		杉 本 研 究 員	
		平 尾 研 究 員	
		稲 村 研 究 員	
		藤 田 研 究 員	
2. 16	HIV研修会	川 本 研 究 員	広 島 市
2. 24～25	希少感染症診断技師研修会	木 村 研 究 員	東 京 都
2. 21	食品衛生研修会	油 井 科 長	倉 吉 市
		本 田 科 長	
		太 田 垣 研 究 員	
		川 本 研 究 員	
		木 村 研 究 員	
		岸 本 研 究 員	
2. 23	環境保全研修伝達講習会	平 尾 研 究 員	米 子 市
		栗 村 研 究 員	
2. 24～25	平成5年度保健所衛生研究所試験検査技術研修会	本 田 科 長	米 子 市
		佐 藤 科 長	
		福 田 科 長	
		太 田 垣 研 究 員	
		田 川 研 究 員	
		藤 田 研 究 員	
		平 尾 研 究 員	
		岸 本 研 究 員	
		栗 村 研 究 員	
3. 7	第31回山陰地区感染症懇話会集会	本 田 科 長	米 子 市
		田 川 研 究 員	

期 日	名 称	参 加 者	場 所
6. 3. 7	第31回山陰地区感染症懇話会集会	川本 研究員 木村 研究員 岸本 研究員	米子市
3. 9	全国公害研中国・四国支部大気部会幹事会	佐藤 科長	神戸市
3. 10	地域保健医療協議会	石田 所長	米子市
3. 24	地域保健医療協議会	石田 所長	倉吉市
3. 29	環境研究所共同研究発表会	南條 研究員	つくば市

1・8 学会・研究会参加

(微生物科)

河川・下水におけるサルモネラの分離状況

田川陽子・岸本直子・木村優子・川本 歩・本田達之助

第36回鳥取県公衆衛生学会 1993. 7 鳥取市

第39回中国地区公衆衛生学会 1993. 9 広島市

鳥取県におけるロタウイルスの流行について

川本 歩・岸本直子・木村優子・田川陽子・本田達之助

第36回鳥取県公衆衛生学会 1993. 7 鳥取市

第39回中国地区公衆衛生学会 1993. 9 広島市

1992年における *S. Infantis* の流行について

田川陽子・岸本直子・木村優子・川本 歩・本田達之助

平成5年度鳥取県食品衛生監視員研究発表会 1993. 8 倉吉市

平成5年度中国地区食品衛生監視員研究発表会 1993. 9 山口市

鳥取県における野生動物からの *Yersinia pseudotuberculosis* の検出状況

本田達之助・岸本直子・木村優子・川本 歩・田川陽子

第10回エルシニア生態学研究会 1993. 9 鳥取市

メディアサークル Vol.39. No.2, 1994

1992年に分離した *S. Infantis* について

田川陽子・岸本直子・木村優子・川本 歩・本田達之助

第21回鳥取県臨床衛生検査学会 1993. 10 倉吉市

山陰地区感染症懇話会第14回鳥取県例会 1993. 11 倉吉市

鳥取県におけるC群ロタウイルスの散発例について

川本 歩・岸本直子・木村優子・田川陽子・本田達之助

第63回西日本感染症学会 1993. 11 長崎市

麻疹ワクチン既往接種者の麻疹の多発について

川本 歩・本田達之助

山陰地区感染症懇話会第14回鳥取県例会 1993. 11 倉吉市

(食品化学科)

サバの不揮発性アミン類の生成について (第2報)

太田垣初恵・岡野二郎・油井磊輔

第36回鳥取県公衆衛生学会 1993. 7 鳥取市

(水質調査科)

アオコの増殖とリン酸態リン濃度との関係

南條吉之・福田明彦・田中賢之介

第36回鳥取県公衆衛生学会 1993. 7 鳥取市

第39回中国地区公衆衛生学会 1993. 9 広島市

アオコ (*Microcystis aeruginosa*) と水温の関係

平尾優年・南條吉之・福田明彦・田中賢之介

第36回鳥取県公衆衛生学会

1993. 7 鳥取市

全国公害研協議会中国・四国支部第20回水質部会

1993. 10 広島県蒲刈町

(大気騒音科)

鳥取県における放射能調査

山田裕平・洞崎和徳・栗村幸子・坂田裕子・佐藤 白

第35回環境放射能調査研究発表会

1993. 12 千葉市

鳥取県における大気中の窒素酸化物濃度と気象の関係について

洞崎和徳

第36回鳥取県公衆衛生学会

1993, 7 鳥取市

第39回中国地区公衆衛生学会

1993, 9 広島市

1・9 講習会・研修会指導

1993. 7. 29 第1回サルモネラ情報交換会 鳥取市
 サルモネラ食中毒予防対策事業の一環として、保健所・大学（鳥大農学部
 獣医学科）等とのサルモネラに関する情報交換会と食中毒予防の今後の取り
 組みについて、相互の情報交換を行った。
 鳥取県における食中毒発生状況
 本田科長
 鳥取県におけるサルモネラ分離状況
 田川研究員
1994. 1. 16 細菌検査の精度管理
 保健所、食肉衛生検査所の試験検査担当者を対象に伝染病菌（6菌種）
 の同定を中心とした外部精度管理を実施した。
 本田科長
1994. 2. 24～25 平成5年度保健所・食肉衛生検査所・衛生研究所試験検査技術研修会 米子市
 Vero毒素産生大腸菌の検出状況
 田川研究員
 イオンクロマトの原理と測定実例
 佐藤科長
 液体クロマトの原理と測定実例
 太田垣研究員・藤田研究員
 PCRによる毒素証明方法について
 田川研究員
 外部精度管理について
 全国保健所長会・地研協議会実施分鳥取県バージョン
 本田科長
 最近の輸入食品の話
 太田垣研究員
 大気分析研修（悪臭物質の測定法—追加項目）から
 栗村研究員
 機器分析研修（GC/MS測定法）から
 平尾研究員

1・10 集談会

担当科	年月日	題名	発表者
大気騒音科	5. 6. 4	放射線障害防止法の概要	洞崎 研究員
微生物科	6. 29	ロタウイルスの流行について	川本 研究員
		河川、下水におけるサルモネラの分布について	田川 研究員
		サバの不揮発性アミン類の生成について	太田垣 研究員
		アオコの増殖とリン酸態リン濃度との関係	南條 研究員
食品化学科	7. 29	家庭用品による健康被害を防ぐために	太田垣 研究員
水質調査科	8. 27	アオコの発生と毒素	杉本 研究員
		中海の流入河川水について	木村 研究員
水質環境科	9. 28	ICP発光分析について	藤田 研究員
大気騒音科	10. 29	酸性雨問題の現状	栗村 研究員
		エルニーニョ現象と日本の冷夏の関係について	山田 研究員
微生物科	11. 27	インフルエンザ	岸本 研究員
		Y. psuedotuberculosis の分布	本田 科長

1・11 試験検査件数

○種類別試験検査件数

種 別			件 数	種 別			件 数	
細菌検査	分離・定	腸管系病原菌(1)	581	水質検査	飲用水	水道水	細菌学的検査(38)	
		その他の細菌(2)				理化学的検査(39)		
	血清検査(3)					井戸水	細菌学的検査(40)	3
	化学療法剤に対する耐性検査(4)					その他	理化学的検査(41)	4
ウイルス・リケッチャ等検査	分離・同定	インフルエンザ(5)	515		利用水	その他	細菌学的検査(42)	
		その他のウイルス(6)	2,242			理化学的検査(43)		
		リケッチャその他(7)				細菌学的検査(44)		
	血清検査	インフルエンザ(8)	10		理化学的検査(45)	59		
その他のウイルス(9)		588	生物学的検査(46)					
リケッチャその他(10)			細菌学的検査(47)					
病原微生物の動物実験(11)				下水	理化学的検査(48)	68		
原虫・寄生虫等	原	虫(12)			生物学的検査(49)			
	寄	生虫(13)			廃棄物関係調査	し尿	細菌学的検査(50)	
	そ	族・節足動物(14)		理化学的検査(51)				
	真	菌・その他(15)		生物学的検査(52)				
結	培養(16)		その他(53)	12				
核	化学療法剤に対する耐性検査(17)			公害関係調査	大気	SO ₂ ・NO・NO ₂ ・OX・CO(54)	2,152	
性病	梅	毒(18)	3			浮遊粒子状物質(粉じんを含む)(55)	417	
	り	ん病(19)				降下ばいじん(56)		
	そ	の他(20)				その他(57)	3,047	
食中毒	病原微生物検査(21)		64	河川	理化学的検査(58)	251		
	理化学的検査(22)				その他(59)	20		
臨床検査	血液	血液型(23)		騒音・振動	騒音・振動(60)	130		
		血液一般検査(24)			その他(61)	3,857		
		生化学検査(25)	96		一般室内環境(62)			
		先天性代謝異常検査(26)		浴場水・プール水(63)				
		その他(27)		その他(64)				
	尿(28)			放射能	雨水・陸水(65)	175		
	便(29)				空気中(66)	388		
	病理組織学的検査(30)				食品(67)	16		
	その他(31)				その他(68)	4		
	食品検査	病原微生物検査(32)		102	温泉(鉱泉)泉質検査(69)			206
理化学的検査(33)		81	家庭用品検査(70)			10		
その他(34)		101	薬品	医薬品(71)	18			
水質検査	水道原水	細菌学的検査(35)			その他(72)	35		
		理化学的検査(36)	21	栄養(73)			2	
		生物学的検査(37)		その他(74)				

○依頼先別試験検査受付件数（平成5年度）

区 分 種 別	依 頼 に よ る も の										自 ら 行 う も の		計	
	保 健 所		保 健 所 以 外 の 行 政 機 関		医 療 施 設		学 校 及 び 事 務 所		そ の 他		件数	項目	件数	項目
	件数	項目	件数	項目	件数	項目	件数	項目	件数	項目				
細菌検査					3	3					578	1,468	581	1,471
ウイルス・リケ ツチア等検査	400	400			3	3					2,952	3,476	3,355	3,879
病原微生物の 動物試験														
原虫・寄生虫等														
結 核														
性 病											3	5	3	5
食 中 毒											64	517	64	517
臨 床 検 査											96	177	96	177
食 品 検 査	6	10	1	1			4	17			273	2,914	284	2,942
水 質 検 査	9	17	36	440			1	5	1	9	108	2,621	155	3,092
廃棄物関係検査	4	44	7	33			1	4					12	81
公害関係検査	126	534	86	241					54	132	9,608	134,990	9,874	135,897
一 般 環 境														
放 射 能											583	9,626	583	9,626
温泉（鉱泉） 泉質検査			3	99			3	75			200	998	206	1,172
家庭用品検査											10	20	10	20
薬 品							35	64			18	18	53	82
栄 養							2	7					2	7
そ の 他														
計	545	1,005	133	814	6	6	46	172	55	141	14,493	156,830	15,278	158,968